

項目	内容
名称	ヒエラキウム・ピロセラ、ケミヤマコウゾリナ [英]Mouse ear、Hawkweed、Piloselle、Vellosilla [学名]Hieracium pilosella、Pilosella officinarum
概要	ヒエラキウム・ピロセラは、ヨーロッパおよびアジアに分布するキク科の多年草。高さ20 cm程度に生長する。主に地上部が用いられる。
法規・制度	<p>■ 食薬区分</p> <p>「専ら医薬品として使用される成分本質 (原材料) 」にも「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質 (原材料) 」にも該当しない。</p>
成分の特性・品質	
主な成分・性質	<p>・クマリン類 (ウンベリフェロン (umbelliferone) 、シキミン (skimmine)) (33) (101) (PMID:22346723)、フラボノイド類 (33) (101)、カフェイン酸 (33)、タンニン (101)、クロロゲン酸 (PMID:22346723)、トリテルペノイド類 (PMID:17461116) などを含む。</p>
分析法	<p>・クロロゲン酸、ウンベリフェロンをHPLC/DAD法にて分析した報告がある (PMID:22346723)。</p> <p>・トリテルペノイド類をGC法およびGC/MS法にて分析した報告がある (PMID:17461116)。</p>
有効性	

循環器・呼吸器	調べた文献の中に見当たらない。
消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。
糖尿病・内分泌	調べた文献の中に見当たらない。
ヒト生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
で脳・神経・感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
の免疫・がん・炎症	調べた文献の中に見当たらない。
評価骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
肥満	調べた文献の中に見当たらない。
その他	調べた文献の中に見当たらない。
参考文献	(22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第2版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳 (30) 「医薬品の範囲に関する基準」(別添1、別添2、一部改正について) (33) 世界薬用植物百科事典 誠文堂新光社 A.シエヴァリエ (80) 植物レファレンス事典 日外アソシエーツ (101) PDR for Herbal Medicines Fourth Edition, Thomson (PMID:22346723) Sensors (Basel). 2009;9(7):5702-14. (PMID:17461116) J Sep Sci. 2007 Mar;30(5):746-50.